

全校朝会の話

読書週間

おはようございます。

10月に入りました。秋らしく涼しくなりました。何をするにもいい時期です。スポーツの秋、芸術の秋、食欲の秋、そして、読書の秋です。

先週から読書週間が始まっています。たくさんの本を読んでほしいと思います。

白金小は本を読むことが好きな子が多いと思います。手に本をもって登校してくる子を見かけます。机の中には読みかけの本が入っている人も多くいます。それも漫画などではなく、高学年になると、大人の人が読む本を読んでいる人もいます。

本を読むことはとてもよいことだと思います。なぜならば、本を読むと様々な力が付くからです。

① 新しいことを知ることができます。

知識が増えます。今まで知らなかったことを知ることができます。漢字にも詳しくなり、学校でまだ習っていない漢字も読めるようになります。

② 考える力が身に付きます。

物語の世界に入って場面や主人公の気持ちを考えることで、想像する力が身に付きます。

③ 話す力が身に付きます。

知っている言葉の数が増え、言いたいことをわかりやすく伝えることができるようになります。使える言葉が増えるので表現が豊かになり、会話をする力が身に付きます。

④ 書く力が身に付きます。

言葉や言葉の使い方を知ること、文章を書く力が身に付きます。

まだまだあります。本を読むことで、いろいろなことに関心や興味が広がり、新しい世界へ踏み出すきっかけになります。一冊の本との出会いがその人の人生をかえたという話もよく聞きます。それから、気持ちを落ち着けることもできます。本を読むことでリラックスすることができます。集中力も身に付きます。いいことばかりです。

いい本をたくさん読んでください。いい本は図書室にたくさんあります。たくさん借りてください。

それでは、今週も元気よく楽しく過ごしましょう。